

Gallé Daum

Art Nouveau Glass and Asian Aesthetics

東洋の美に憧れて 魅惑のガラス ドーム展

2017 4/8(土) ≫ 7/21(金)

開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

※会期中休館日なし

入館料：一般・大学生2,800円 小中高生1,800円

※団体割引(10名以上)・障害者割引あり

※美術館ご利用の方は、駐車場・足湯入湯料無料

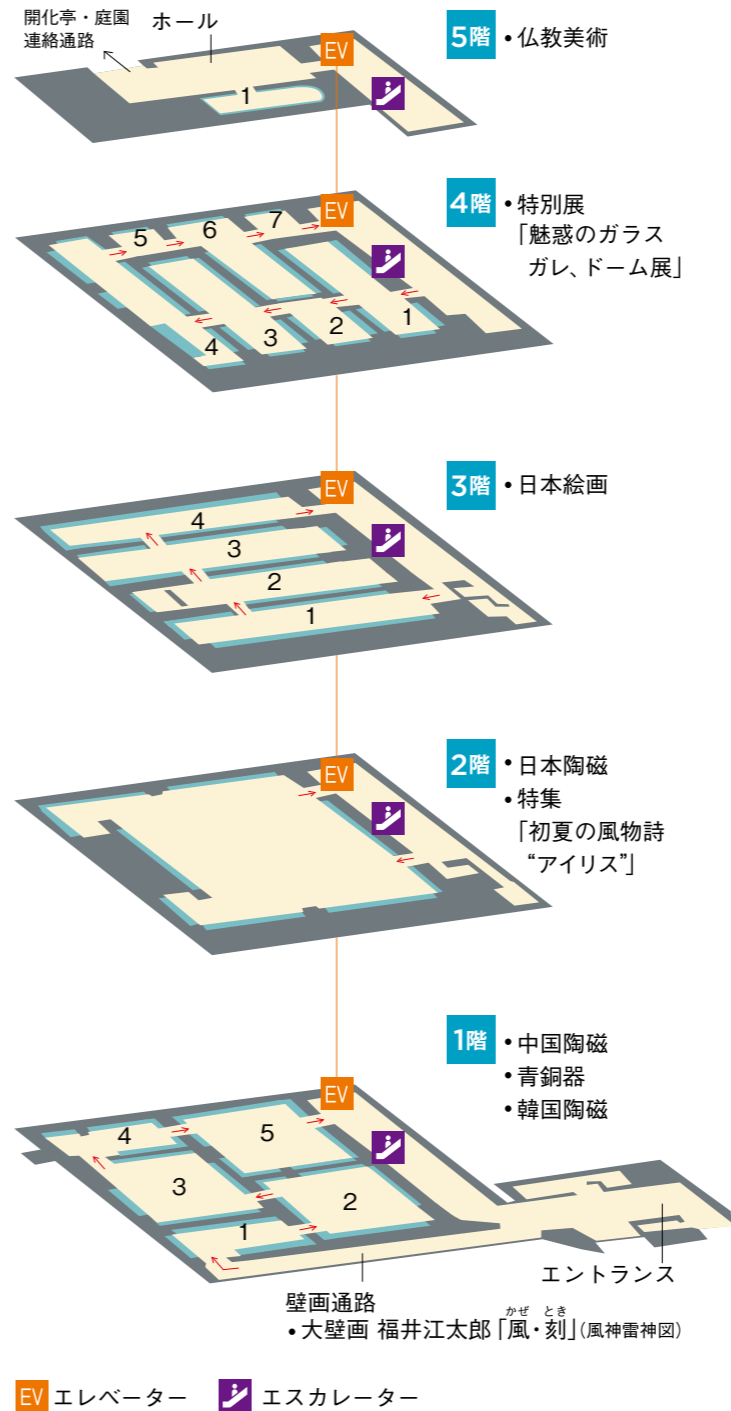
岡田美術館
OKADA MUSEUM OF ART

バス停「小涌園」より徒歩すぐ

〒250-0406 神奈川県足柄下郡箱根町小涌谷493-1
TEL: 0460-87-3931 (代表)
www.okada-museum.com

常設展示のご案内

岡田美術館は全5階、展示面積約5,000㎡の館内に、常時約450点の美術品を展示しています。



5階展示室
重要文化財「木造薬師如来坐像」をはじめ、仏像や仏画、密教法具など折りの世界をご覧ください。



3階展示室
四季折々の画題を描いた金屏風などを展示しています。

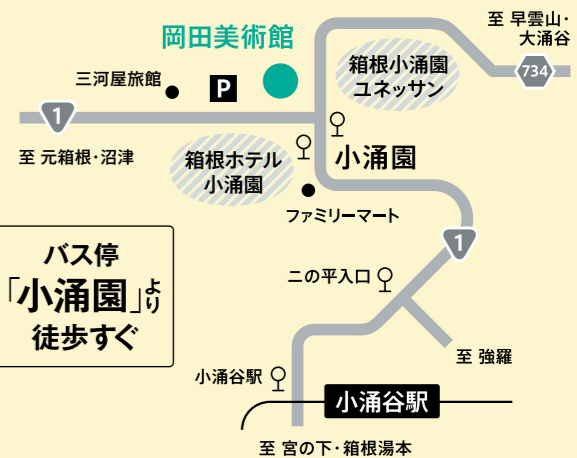


色絵花籠文皿 鍋島藩窯 江戸時代 17世紀後半～18世紀前半

2階展示室
当館で最も広い展示室で、古九谷、鍋島といった肥前磁器や野々村仁清、尾形乾山の京焼など日本のやきものをご覧ください。



藍彩壺 中国・唐時代 8世紀



アクセス

〈電車・バスをご利用の場合〉

- 新宿駅から
小田急線(特急ロマンスカー) = 約90分 → 箱根湯本
●伊豆箱根バス(のりば①)・箱根登山バス(のりば②) = 約20分 → 小涌園
●箱根登山鉄道 = 約35分 → 小涌谷 伊豆箱根バス・箱根登山バス = 約2分 → 小涌園
- 東京駅から
東海道新幹線「こだま」 = 約35分 → 小田原駅
伊豆箱根バス(のりば⑤)・箱根登山バス(のりば③) = 約40分 → 小涌園
- 強羅駅から
施設めぐりバス = 約5分 → 小涌園

〈お車をご利用の場合〉 ※所要時間は、交通状況によって大きく異なります。
東名厚木IC → 小田原厚木道路 → 箱根IC → 国道1号線 → 岡田美術館【約60分】
東名御殿場IC → 国道138号線 → 宮ノ下 → 国道1号線 → 岡田美術館【約40分】

魅惑のガラス ガレ、ドーム展

東洋の美に憧れて

目にも美しく、まるで宝石のように光り輝くガレとドームのガラス。エミール・ガレ（1846～1904）とドーム兄弟（兄オーギュスト1853～1909、弟アントナン1864～1930）は、アール・ヌーヴォーを代表する巨匠として、わが国でもとりわけ人気の高いガラス工芸作家です。本展では、当館秘蔵のガレとドームのガラスコレクション全作品（約120件）を一堂に会し、併せて彼らが憧れ、その芸術に大きな影響を与えた日本・中国・韓国の絵画と工

芸を展示します。ガレとドームは、菊や秋草といった日本的なモチーフを好んで採用し、とくにガレにおいては墨絵や、天目茶碗など陶磁器に見られる窯変の景色（釉の変色）、あるいは玉の斑文や潤いのある質感など、東洋美術独特の文様やかたち、素材に憧れて、自身のガラス作品に表現しています。幻想的ともいえる魅惑のガラス工芸と、長く豊かな歴史の中で育まれた「東洋の美」が織りなす、夢のコラレーションをお楽しみください。



ドーム兄弟
風雨樹林（ふうじゆりん）文ランプ
1907年頃



ドーム兄弟
サンザシ文花器
1910年頃



エミール・ガレ
芋環（おだまき）文花器
1898～1900年



エミール・ガレ
花独活（はなうど）文花器
1900年



尾形乾山
色絵菊文透彫反鉢
江戸時代
18世紀



エミール・ガレ
貝殻と海藻文壺
1901年頃

響き合う東西の美
—東洋の古美術との
比較を通じて

特集「初夏の風物詩“アイリス”」



エミール・ガレ
ジャーマンアイリス文花器
1900年頃



ドーム兄弟
ジャーマンアイリス文花器
1897～1900年



ドーム兄弟
ベニウチワ文花器
1904～10年頃



エミール・ガレ
西洋翫草（せいようおきなぐさ）とハンパミ文花器
1900～02年



エミール・ガレ
麦穂（はくすい）文花器
1899年

超絶技巧!
ガレ、ドームの
ガラス工芸の粋



庭園に咲く菖蒲
[開花時期: 5月下旬～7月頃]
当館の敷地内では、春から夏にかけてさまざまな花々が見頃を迎えます。

神坂雪佳 燕子花園屏風
大正、昭和時代前期 20世紀前半

講演会

「エミール・ガレとジャポニスム」

2017年4月23日（日）
講師：鈴木 潔氏（美術史家）

「浮世絵とジャポニスム」

2017年6月4日（日）
講師：小林 忠（岡田美術館 館長）

時間：午後1時～午後2時30分
会場：5階ホール
定員：80名
参加費：無料（要入館料）

▶お申し込み方法

電話にてお名前・人数・ご連絡先をお知らせください。定員に達し次第、応募を締め切らせていただきます。
電話番号：0460-87-3931

ギャラリートーク

・館長によるギャラリートーク

2017年4月12日（水）、5月2日（火）、
6月14日（水）、7月12日（水）

・学芸員によるギャラリートーク

2017年4月14日～7月14日の毎週金曜日
（全14回）

いずれも午前11時～
申し込み不要・参加無料（要入館料）